

製品評価技術基盤機構施設整備事業

令和4年度概算要求額 34.0億円（新規）

産業技術環境課
(1) 基準認証政策課 NITE室
(2) 商務・サービスグループ 生物化学産業課
(3) 国際標準課

事業の内容

事業目的・概要

- (独)製品評価技術基盤機構（NITE）の拠点となる製品安全関連施設やバイオ関連施設などの老朽化が顕著となり、漏水、停電及び温度環境維持に問題が生じ、高度な試験の実施や高品質の微生物管理への影響が懸念されるため、老朽化が深刻な施設・設備について緊急改修事業を実施します。
- また、バイオ戦略及び知的基盤整備計画を踏まえ、国内での微生物遺伝資源データ基盤の整備・拡充を加速するため、NITEバイオテクノロジーセンターにおける生物資源の取り扱いやデータ化するプロセスを自動化・高効率化するための設備の拡充を行います。
- 大型蓄電池システムは、その安全性・性能評価を通じた標準化が不可欠です。そのための試験評価施設（NLAB）について、これから技術開発を加速化させる必要のある、次世代蓄電池の大規模実験を可能にするため、処理設備等の新設を行います。

成果目標

- 工業品等の評価体制や評価用微生物の提供体制を確保し、産業界全体の技術基盤を維持し、産業の発展と信頼を支えます。
- 産業有用微生物の情報付加を促進し、既存業務の効率化を図るとともに、新たな業務へのリソース配置を行います。
- 我が国の産業競争力強化の核となる次世代蓄電池について、いち早く国際標準を得るための基盤整備を行います。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

(1) 技術基盤確保のための老朽化施設緊急改修事業

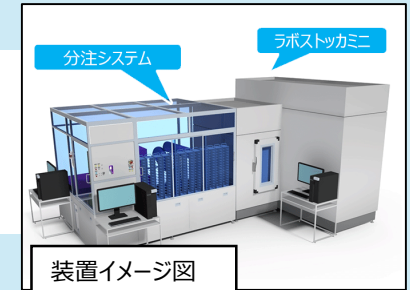
- 要求額：約5.65億円
- 期間：令和4年度中
- 事業内容：設備の緊急改修等



空調設備の腐食
バイオテクノロジーセンター（木更津市）20年以上経過

(2) 生物資源の寄託・分譲・培養工程の自動化

- 要求額：約19億円
- 期間：令和4年度中
- 事業内容：自動化・高効率化のための機器一式



(3) 次世代蓄電池にも対応可能なNLABの能力増強

- 要求額：約9.35億円
- 期間：令和4年度中
- 事業内容：次世代蓄電池の安全性・性能評価を可能とする処理設備等を新設



NLABの多目的実験棟